

卒業生が語る市高

Talk about Ichiko

はばたいいった先輩たちに市高で学んだ経験を振り返ってもらいました。



平成16年度 卒業生

小田 卷 翔 さん (写真中央)

株式会社ユニバーサル 代表取締役

市高が教えてくれた 繋ぐ心

市高を卒業して大学に進学。社会人を5年やったところで、私は起業しました。現在20名ほどの小さな会社ですが、そのうちの2人が市高時代の同級生です。しかもサッカー部で3年間一緒に戦った親友です。サッカー部では、常に切磋琢磨し心身共に鍛えられました。勿論、辛い練習もありましたが、そんなときに励まし合えるのがチームスポーツのいいところです。

そして今、仕事に於いても同じことが言えます。誰かがミスしたら誰かがフォローします。ゴールに

向かってパスをつなぎます。高校3年間、一緒にプレーしてきた私たちだからこそできる仕事でのチームプレーもあります。だから、私は仕事が好きではありません。

静岡市立高等学校に進学し、人生において大切なことを多く学びました。そして、今でも信頼のおける素敵な仲間たちと出会えることができ、私はとても幸せです。



平成24年度 卒業生

野川 優美香 さん

静岡市職員 保健師

市高生活で得た人生の原点

市高には文化祭や体育大会など心躍る行事がたくさんあります。その中で印象に残っているのは海外研修です。初めて異文化に触れ、言葉も通じない中で最初は戸惑うばかりでしたが、単語を並べてみただけの私の拙い英語が通じた時はとてもうれしかったです。自分の気持ちを理解してもらえることがこんなにも感動的で安心できるものと初めて実感しました。生活する国や使用する言語ではなく、“伝えたい”また“分かった!”という気持ちが大切だと学びました。これは、看護師・保健師

として働く私が「対象者の思いを理解しようとする」と、人に寄り添い続けたいと思った原点となる経験です。市高での経験は貴重なものばかりで、人生の中で忘れられない3年間です。皆さんも市高でかけがえのない思い出を作ってみませんか。



令和2年度 卒業生

森田 永絆 さん

東京医科歯科大学 医学部 看護専攻 在学中

自信をつけた3年間

最も印象に残っているのは海外科学研修です。2年時の12月に訪問したアメリカ・カリフォルニア州での4泊6日では、私の想像を遙かに超える刺激的な日々を過ごしました。ヨセミテ国立公園の雄大な景色には言葉を失いましたし、スタンフォード大学での英語の講義では必死に英語を聞き取ってメモをとりました。現地の高校生と一緒に授業を受けたり、当時取り組んでいた課題研究「ルミノール反応」の発表を英語で行ったりと毎日が挑戦の連続でしたが、すべてが楽しく充実して

いたことを覚えています。

大学に入って1年が経った今、科探科で学んだことが自分の力になっていることを実感しています。海外の方が英語でプレゼンしてくださる講義でも、私は臆せず英語で質問することができました。わからないことがあっても臆めずに自分で考えて質問する、それが常に当たり前であった科探科での経験が私を後押ししたのだと思います。様々な経験が自分の引き出しを増やし、幾多の挑戦を通して自分に自信をつけたのだと思っています。



静岡市立高等学校



〒420-0803 静岡市葵区千代田三丁目1-1

TEL:054-245-0417 FAX:054-248-1190

URL:<http://shizuokacity-h.ed.jp/> E-mail:ichiko@shizuokacity-h.ed.jp

学校までのアクセス方法

自転車 東静岡駅から約15分 ※9割以上の生徒が自転車通学です。

バス 静岡・新静岡駅より約10分 唐瀬車庫行(三松経由) → 市立高校前下車

